

資料提供 平成23年8月2日(火)
生活環境部環境管理課 大気・水質班
電話 018-860-1602
美の国あきたネット掲載 有

学校の花壇等における空間放射線量測定結果について (第3報)

- 栃木県産の腐葉土を6月以降に購入し、花壇等に使用した保育園・幼稚園3園、小学校4校、中学校1校の計8校で、児童・生徒の安全・安心を確保するため空間放射線量測定を実施した結果、5校のプランターや畑では $0.04 \sim 0.06 \mu\text{Sv/h}$ となっており、秋田市の通常レベルの範囲内であることから、問題がないものと認められます。
- 秋田市立泉小学校ではプランター1cm地点で $0.12 \mu\text{Sv/h}$ 、秋田市立土崎南小学校では土置場1cm地点で $0.11 \mu\text{Sv/h}$ 、秋田市立雄和中学校ではプランター1cm地点で $0.08 \mu\text{Sv/h}$ の数値が検出されましたが、1m地点では秋田市内の通常レベルの範囲内となっております。なお、各校とも児童・生徒がプランター等に近づかないよう、ロープ等により立入制限をしております。
- 泉小学校にあった腐葉土を混入したプランター内の土壌の放射性物質濃度を測定したところ、 960Bq/kg でした。この腐葉土は、同校が(株)コメリから通信販売により購入したもので、県内では、店頭販売されていないことを確認しております。
- なお、秋田市立雄和中学校の倉庫内で保管されていたコメリ秋田和田店から購入した培養土1袋半について、1cm地点で測定したところ $0.17 \mu\text{Sv/h}$ であったことから、放射性物質濃度を測定したところ、 2000Bq/kg でした。
- 本日、農林水産省から「放射性セシウムを含む肥料・土壌改良材・培土及び飼料の暫定許容値」について通知があり、腐葉土や培養土については、放射性セシウムの暫定許容値が 400Bq/kg と定められました。有限会社秋田園芸資材が取り扱っていた培養土で、7月29日に放射性セシウム 490Bq/kg の数値が確認されていますが、同社では同製品の販売を同日から自粛しており、同日以後は販売されていないことを確認しております。
- 国が定めた暫定許容値を超えている腐葉土や培養土などを、どのように処分・廃棄すべきかについて、現在、国に照会中であり、その回答を踏まえて、今後、適切に対応することとしております。

表1 空間放射線量測定結果

No.	学 校 名	測定箇所	測 定 結 果 (μ S v / h)		
			1cm地点	50cm地点	1m地点
1	秋田市立泉小学校	プランター	0. 1 2	0. 0 9	0. 0 7
2	秋田市ひかり幼稚園	プランター	0. 0 5	0. 0 5	0. 0 5
3	秋田市みつば保育所	畑	0. 0 5	0. 0 5	0. 0 5
4	秋田市旭川幼稚園	畑	0. 0 6	0. 0 5	0. 0 5
5	秋田市立土崎南小学校	花壇	0. 0 5	0. 0 6	0. 0 6
		プランター	0. 0 8	0. 0 7	0. 0 6
		土置場	0. 1 1	0. 0 8	0. 0 6
6	秋田市立飯島南小学校	プランター	0. 0 6	0. 0 6	0. 0 6
7	秋田市立下新城小学校	プランター	0. 0 5	0. 0 5	0. 0 4
8	秋田市立雄和中学校	プランター	0. 0 8	0. 0 6	0. 0 6

表2 腐葉土・培養土の放射性物質濃度

(単位: B q / k g)

区 分	セシウム134	セシウム137	合 計
秋田市立泉小学校(プランター・腐葉土)	4 4 0	5 2 0	9 6 0
秋田市立雄和中学校(未使用・培養土)	9 4 0	1, 1 0 0	2, 0 0 0

※ 放射性物質濃度は、有効数字2桁で表記している。